

キンボール検定

2024年度昇級判定基準
(6つの検定項目すべてを充足すると合格)

日本キンボールスポーツ検定協会

		検定項目					
級	レベルのイメージ(目安)	ヒット	セット	レシーブ	フォーメーションの完成度	ルール	スポーツマンシップマナー、など
10級	キンボールをはじめて、3かげつていどの1年生	プッシュヒットを4メートルいじょうのひきよりでたたきうてる	プッシュヒットのセットを2人でたたきできる	コーチがなげるボールを2人1くみでボールをおとさずにキャッチできる	ヒッターのヒットまえに「3人目やく」としてすばやくたたきボールにさわる事ができる	じぶんのチームにてんが入るときと、あいてチームにてんが入るとき、をそれぞれせつめいできる	れんしゅうらいかんじに、たいいくかんの入り口で大ごえであいさつし、みなからへんじのあいさつをうけている。あとからきたメンバーに大ごえであいさつをしている。
9級	キンボールをはじめて、9かげつていどのボールのあつかいになれた1年生	プッシュヒットを5m以上のひきよりでたたきうてる。ヒットのまえにたたき大きくえでコールできる。	プッシュヒットのセットを3人でたたきできる。ヒッターにあわせてセットのたかさをちょうせいできる	2人1くみでボールをおとさずに、あいてせんしゅとキャッチボールができる	しあいちゅうにボールをキャッチしたあと、セットし、なかまの「なし」のあいずで(3にんめがさわらずに)コートの中うおうにぼーるをはこべる	ゲームのときにたたきコールをいえる。	さむいときでもボケットハンドをしない。えがおであいさつできる。みじたく、ひざあて、くつのそうちゃくをたたきひとりできる。「しゅうごう」のしじがあつたときに、はしつてあつまる事ができる。
8級	2年生	プッシュヒット、「サイドヒット」いずれかでスィーハイツヨウ水平に強いヒットを打てる	セットを正しくできる	1人対1人でボールを落とさずに安定したキャッチボールができる	そっこう(あいてのヒットボールをキャッチしたらそのばでセットしてすぐヒット)のいれんのどうさが(たしょうゆっくりでも)できる。そっこうのヒットをうつほうこうとりゆうをたたきいえる	コールミスの例を3つ説明でき、審判のハンドシグナルを実演できる	体育館の外やステージのかげに行かず、いつもみなと一緒にみなの見えるところにいる。ゲームのスコアキーパーやタイマー設定ができる。練習終了時にすばやく自分の荷物を片付けてタラ場所集合できる。靴ひもが途中でほどけないよう蝶結びが正しくできるか、テープでひもの固定をできる。
7級	3年生	サイドヒットを打てる	ライン際でキャッチしたボールを素早く速攻のクローズセットを行い、「無し」の指示を出してコートセンターに2人で素早く移動後、再度セットできる	低いヒットボールをキックで拾い、一人で保持できる	「2人)同時」を正しくできる	タイムオーバーについて、ヒットイン時とラリー中それぞれ説明でき、審判のハンドシグナルを実演できる	練習後、体育館に落ちている他人のお菓子などのごみを拾って帰ることができる。体操マットの上に寝転んだりせず、スコアキーパーやタイマー設定など他メンバーのゲームをサポートできている。
6級	4年生になって3かげつ程度	ダウンワードやショートヒット、アウトサイドヒットなどの反則がないサイドヒットを常に打てる	「一人セット」を安定してできる	スライディングでコート上を正しいフォームで滑ることができる	「3人同時」を正しくできる。しあいちゅうにコールをできる	コンタクトミスについて主だった2つの例を説明でき、審判のハンドシグナルを実演できる	ボール以外の全ての用具を準備できる

5級	4年生になって半年程度	サイドヒットを正しい重心移動と正しい腕のヒットポイントで打てる	コートサイドでキャッチしたボールを保持したまま、一人でコートセンターに走って移動し、「一人セット」をスピーディーにできる。	コート上に静止したボールを5m以内の助走でスライディングし、その後ボールを保持できる	「3人時間差」を正しくできる	ショートヒットの説明をでき、審判のハンドシグナルを実演できる。ダウンワードヒットの説明ができ、審判のハンドシグナルを実演できる。	後片付けを自ら進んで、もれなくできる
4級	4年生になって9か月程度	サイドヒットを正しいテイクバック、足の向き、ボールとの距離、十分な重心移動、肩の回転でヒットを打てる	「ホールド」後の静止したボールをスピーディーにできる	ライン際で1対1のキャッチボールを、両足をラインアウトせずにできる	「ホールド」、「コート中心方向へのパス」をゲーム中にできる	ヒットイン時とラリー中それぞれのセットされたボールの移動可能距離を説明できる。移動距離が規定より長いときの反則名を説明でき、審判のハンドシグナルを実演できる。	来館者に気が付き大声であいさつができる。自ら進んで椅子をステージにセットでき、笑顔でスリッパと椅子を来館者にすすめることができる。
3級	5年生	得意な側で強いサイドヒットをゲーム中に打つことができ、反対サイドでも打てる	チームメイトからボールのパスを受けてスピーディーに「一人セット」をできる	バッターの体勢を見てヒットコースを予測し、ヒット前に予測場所に動くことができる	APをできる。	イリーガルディフェンスを説明でき、審判のハンドシグナルを実演できる	ゲームの簡単な審判を行うことができる
2級	6, 5年生	両サイドともに強いサイドヒットを打つことができる	「ふわり」を安定して正しくセットできる。	通常のレシーブポジションから「頭越えヒット」にあわせて反転し、スライディングでボールに触れることができる	ライン際の「リニア」、「ふわり」をゲーム中にできる。	イリーガルトラベリングについて説明でき、審判のハンドシグナルを実演できる	あいさつやマナーができていない選手に対し、自ら気が付き優しく指導ができる
1級	小学生が行うすべての技を、デモンストレーションレベル(手本)で提示できる6年生	「頭越えサイドヒット」を十分な飛距離と正しい弾道で、ゲーム中に打つことができる	「持ち出し」「ふわり」「回転爆弾」のセットをできる	自分で投げた逆回転ボールを自分でスライディングし、足からボールが跳ねることなくキャッチできる	「シュトルツ」をゲーム中にできる。ゲーム中のフォーメーションプレー指示(キャプテン)を簡潔に正しくスピーディーに行える。	トウブリス、イリーガルオフフェンス、リプレー時の審判のハンドシグナルを実演できる	ストレッチリーダーを務めることができる。選手の顔を見て名前をすべて言える。